

# 地質ニュース

昭和44年3月

第175号

1969

解説	日本列島の生い立ちをさぐる⑤-3 .....河合正虎..1
	ダイヤモンドのおいたち⑦ .....砂川一郎..9
	きんのはなし⑤.....高島清..18
	ポーフイリーカップー鉱床⑩.....石原舜三..24
トピックス	北松型地すべり①.....北松型地すべりグループ..38
海外事情	タイの非金属鉱物①.....沢田秀穂..43
	Jeddah への道.....小村幸二郎..52
	昭和43年度の出版物 .....62

編集 地質調査所

表紙の写真

海岸段丘と岩礁群—深浦海岸—(西津軽・北秋田路 2)  
深浦海岸は 小規模な岬・湾入の出入りに富む海岸線 海中に散在する岩礁群 みごとな海岸段丘の発達などで 西津軽地方屈指の海岸美をはこっている。写真は北方の広戸展望台から深浦港方面を望んだものである。海面上に突出した岩礁群はすべてこの付近の地質を構成する第三紀層中の流紋岩の堅岩が侵食に耐えて残ったものである。遠景の深浦港南方の台地には 階段状の海岸段丘が見られ 写真の左方から右方に向かってその高度が順次低くなっているのがわかる。左手の最高位段丘面の高さは200 mである。このような海岸段丘は地盤運動や海水準の変化など 地盤が海水面に対して相対的に隆起する場合生ずるもので そのような運動や変化を解明する手がかりを与える。

(盛谷智之)

発行 株式会社 実業公報社